

昭和29年4月5日

# 広報にいづ

筋めであります。その結果、財政をより圧迫するに  
も、必ず財政上におる当市現状に照らし、な  
く少額度の費用を前述のよう算出したのである。  
足りぬ、など、しかるべきに費用を補充する  
にあらず、と、かねてから、この内、予算に  
充てたのである。よって、今後、予算に充て  
るにあらず、預算の範囲、といたしましては、土建  
工事費約五百四十万円、取扱不確実賃借料込であるが、  
約九百四十五年の收入の取扱不確実賃借料込であるが、  
財政的に、これは、必ず資金の、借入金の、借入金の、増強額の、  
少額度の、現金を、あらかじめ、今は、予算、  
の予算、現金を、あらかじめ、今は、予算、現金を、  
保有しておらぬ、と、あります。その現金の、効用的、便用的、  
現金を、保有しておらぬ、と、あります。その現金の、効用的、便用的、  
現金を、保有しておらぬ、と、あります。その現金の、効用的、便用的、

# 29年度一般会計歳入歳出予算表

科 目	昭和29年度	昭和28年度	比較(△印は減)	増減率	%
1. 市 民 税	86,326,630	76,537,360	9,789,270	+112.7	39.45
民 稅	42,911,750	38,174,000	4,737,730	+11.1	19.61
固 定 資 本	34,502,160	29,850,160	4,652,000	+11.5	15.77
電 気 料	6,763,590	6,609,000	154,590	+10.2	3.09
そ の 他 税 収 入	2,149,150	1,904,200	244,950	+12.8	0.98
2. 地方財政平衡交付金	34,000,000	35,000,000	-1,000,000	-9.7	-15.54
3. 財 政 収 入	15,329,000	2,550,000	12,779,000	+601.1	7.01
分担金及び 基本金	232,860	259,200	-26,340	-89.8	0.11
5. 使用料及び 手数料	6,615,880	5,684,530	729,350	+112.3	3.02
使 用 料	5,543,000	4,962,120	580,880	+111.7	2.93
手 数 料	1,070,880	722,410	148,470	+16.0	0.49
6. 国庫支 出 金	40,155,300	34,695,280	5,502,020	+115.8	18.35
7. 県 支 出 金	2,270,060	2,564,610	-294,550	-11.8	1.04
8. 市 支 出 金	24,700,000	38,100,000	-13,400,000	-64.8	11.28
9. そ の 他	9,177,300	8,916,760	258,540	+10.2	4.20
合 計	218,805,030	204,467,740	14,337,290	+107.01	100.00

経営の刷新

による総付  
立前年に比  
円の増となつ  
の外保建施設

卷之三

3

川右音三温たるのころ、定く少く、此の事は、

保険料は1年間の割定額で、相当額を計る。保険料は1年間の割定額で、相当額を計る。

は、英語は、に、人、も、報、じ、て、い、る。年より、目的を、達成する。次第、この、年も、確立したい。

と考へたと推進し、このとおりこれを実現するに至ったのである。

収率は上關係ではあるが、改前料と便益がある。この度は改前料と便益がある。この度は改前料と便益がある。この度は改前料と便益がある。

廣報  
旅費  
一箇直  
航行を  
するこ  
御詰解  
ます。  
は、三  
の金額  
る。

要件  
特休  
の並  
減  
付  
課】

10. The following table gives the number of hours worked by each of the 1000 workers.

本業の事業部は、その向上を図つて行きたいと存  
在する。特に二十九年は西園、川崎の援助を  
受けた。下医療機関に比較的馴れない旧萩川  
町議院は設置するよう計画し、「直営診療所」  
の運営に努力した所存で、その設置  
費三百四十五万円を計上いたしました。

上水道特別会計におまかしては明和二十五年度以来実施中の抜張工事、取水配水工事を未だ完了しておりませんので、なるべくこれ早急に完了いたし目途のると、想定賛助三千三百五万円を計上して今後これが確保に努力を計上して今後これが確保に努力

政府にあります。財政費切りに御協力を望む  
財政年度費の概要について御説明申上  
て存りますが、終りに總括して申上  
ることと存りますことは、今後進途にある事  
件といたしましては、今後御説明申上  
する事といたしましては、諸般の爲めに内閣充実の実施  
を心から希望いたしておる所と存りますが、いかんかうにござる議  
院の御協力なら若干不足いたしておるのであ  
るが、政府の御協力を仰ぐにあつては、如何にしてこの財政費をさしき取扱け  
るかにつきましては、御説明いたしまして御質  
問いたしましては、政府の努力をさ  
へしと存でありますので、今後も御  
御願ひいたしまして、くれぐれも私の頭腦を絞  
ることと關し、これまでの御頭脳を絞